

### 1 保護者アンケートから

- ・肯定的な意見において、「3 友だちをからかうなど、いやな言動をしないで誰に対しても優しくしている」「5 宿題や自学に毎日進んで取り組んでいる」「8 早寝・早起朝ごはんの生活リズムが身に付いている」「18 学校と家庭や地域等が連携して教育活動を進めている」の項目では、昨年度と比較すると5ポイント以上の評価があがっており、心の成長や家庭・地域連携について効果をあげてきたと思われます。また、連携、家庭学習、よい生活習慣などは、ご家庭のご協力があったからこそその成果です。ありがとうございます。
- ・一方、課題としては、「6本をよく読んでいる」「12 楽しくわかりやすい授業に取り組んでいる」「13 漢字や計算などの基礎学力が身に付くよう取り組んでいる」などが昨年度と比較し評価が下がりました。学習の取組については、主体的な学びを目標に取り組んできましたが、活動の工夫、授業の工夫をさらに考え取り組む必要があると考えます。読書は学年があがるにつれ読書量が減少する傾向にあるようです。これらのことから、学習の取組や意欲の持たせ方、タブレット等の利用法、繰り返しの学習についてさらに検討を重ねたいと思います。また、読書の楽しさも併せて伝え続けられればと考えます。

### 2 児童アンケートから

- ・「4 授業の内容がわかっている」「15 学級や学校のために係活動や委員会活動を進んで行っている」では肯定的な意見が8割を超えています。学習や生活の中で子供たちが頑張っていることがわかります。併せて、「5話をよく聞く」「8読書をする」について、より具体的な手立てを考え、意識を高く持てるような工夫が必要と考えます。
- ・また、生活面においても、「2元気なあいさつ」「9 苦手なことに向かう姿勢」「11 きまりや約束を守る姿勢」についても意識の向上を目指していきたいと考えます。

### 3 学校経営について

- ・学校経営については11の重点を設定し取り組んできました。今年度を振り返り、学校全体としてまとめた中で、比較的大きく成果をあげたと考えられるものは、交流・共同学習の推進、個別の支援計画・指導計画の効果的活用、指導力向上・経営参画意識の高揚でした。特別支援教育により意識した取組がなされてきたと考えます。一方課題としてあげられるものは、「好ましい生活習慣づくり」「通常の学級における特別支援教育の充実」「旭一中学区連携協議会の充実」でした。連携協議会については感染症等の影響で計画した訪問等が中止になったこともありました。さらに検証を重ね、次年度の学校経営に生かしていきます。

#### 4 今後の取組について

- ・昨年度より伸びが見られたものも数字的にはまだ伸びるところがありますので、さらに力を入れて取り組んでいきたいと考えます。
- ・やはり「学習に関すること」について課題が多くありますが、自主的な取組の意識を高めること、意欲を大切にすることを中心にしながら、効果をあげるための ICT の活用を含めた授業改善、指導法の改善を図っていきます。「何ができるようになったか」をさらに具体化し、「生きる力」の育成に努めるとともに、自己肯定感を高めるための方策を考えていきます。
- ・今年度、インターネットやタブレットの利用法について再確認をしました。効果的な利活用と併せ、情報モラルについて学ぶ機会を多く取り入れる必要があります。このことは、より豊かな教育環境を考える上でも力を入れたいところです。
- ・地域連携についてはコミュニティスクールを軌道に乗せ、地域と保護者の一体感を増す取組等について充実を図っていきたいと考えますので皆様にもご協力をお願いしたいと思います。

#### 【 保護者アンケート（ご意見）から 】

保護者アンケートで貴重なご意見をいただきました。

- 「めざす児童像」にある明るく元気なあいさつというのが出来てる子が少ないようです。もっと学校をあげてあいさつ運動を取り組んで欲しいのが願いです。あいさつは大事です。
  - ☞ 児童会を中心とした「あいさつ運動」などの取組も含めて、学校全体で日常的にあいさつができるよう、支援の強化を図っていきます。
- 子供への注意を子供にさせるのはやめてほしいです
  - ☞ お互いに学び合ったり、教え合ったりする場面などにおいて、お互いに力を合わせる、互いに尊重しあう豊かな人間関係作りを目指します。
- 個別面談が夏季休業中に1回のみであるため、年度末までの子供の様子や変化がわかりません。希望者だけでも構わないので、年度末に面談を実施していただきたいです。
  - ☞ 次年度の定期面談の実施については、よりよい時間の共有を考え、時期などを含め検討しているところです。内容等が決定次第お知らせします。また、学校見学を含め、相談や面談の希望等がありましたら、いつでも学校までご連絡ください。
- 子供たちが理解していなくても授業を進めているようです。ノートの書き方の指示も意味がわからないと言っています。
  - ☞ 学力の育成については、主体的に学習に取り組む態度の育成、学習の動機づけの工夫、表現活動の充実などを中心に、わかる授業の展開を目指しているところですが、教員もしっかり授業の振り返りを行い、さらに「わかる授業」を目指し努力していきます。